



**TWI** Jp

FT-001-PC1

Copyright(C) TECH WELL INTERNATIONAL JAPAN. CO., LTD 2010 All rights reserved

# アルコールチェッカー管理ソフト 取扱説明書

Ver.1.1.0

# 目 次

1.	はじめに			
2.	アルコー	コールチェッカー管理ソフトのインストール		
3.	アルコー	・ルチェッカー管理ソフトのアンインストール		
4.	アルコー	コールチェッカー管理ソフトの操作方法		
	4.1.	ソフトの起動10		
	4.2.	NG 判定値の設定12		
	4.3.	運転者名登録13		
	4.4.	運転者情報入力17		
	4.5.	運転者情報閲覧21		
	4.6.	運転者情報抹消27		
	4.7.	パスワード設定		
	4.8.	microSDドライブ選択		

# 1. はじめに

この度は、アルコールチェッカー FT-001 をお買い上げ頂き、誠に有難うございます。 アルコールチェッカーの測定結果をデータベースで保管し、社内管理にお役立てください。 ご使用いただく前に必ずこの取扱説明書を読んで頂き、正しくご使用下さい。 また、本書は必要な時にいつでも取り出せるように、大切に保管してください。

本ソフトは、以下のオペレーティングシステム(OS)で動作確認済みです。

- Windows XP (Service Pack 3)
- Windows Vista
- Windows 7

※Macintosh 環境では、使用できません。

# 2. アルコールチェッカー管理ソフトのインストール

まず、以下の手順に従ってインストールを行ってください。

\_\_\_\_\_\_

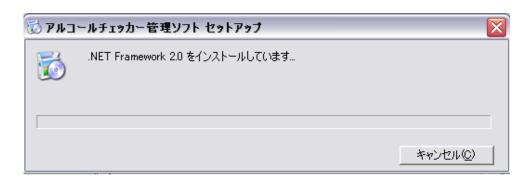
①. CDをPC へ挿入し、「setup」をダブルクリックします。



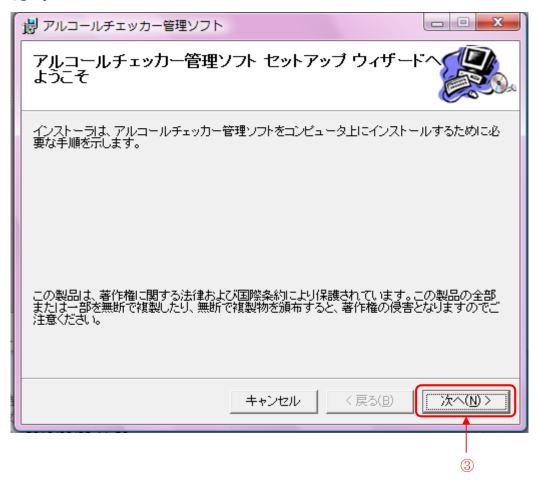
- 注: CDをPCへ挿入しましたら、パソコンによっては下記画面が表示される場合があります。同意内容を確認後、「同意する」を選択してください。
  - ※ 下記画面が表示されない場合は、「アルコールチェッカー管理ソフト セットアップ ウィザード」へ 移動してください。



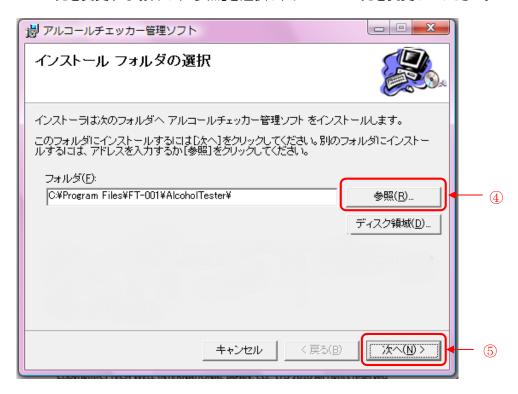
②. コンポーネントを PC ヘインストールします。 「キャンセル」を選択すると、インストールを中止します。



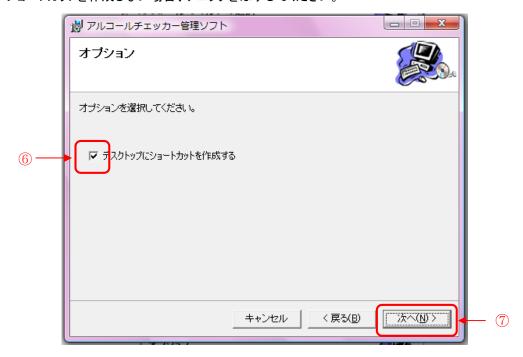
③. アルコールチェッカー管理セットアップ ウィザードを表示します。内容を確認後、「次へ」を選択してください。



④. 本ソフトのインストール先を指定します。 インストール先を変更する場合は、「参照」を選択し、インストール先を変更してください。



- ⑤ 上記、④を確認後、「次へ」を選択します。
- ⑥ デスクトップに本ソフトのショートカットを作成する場合、チェックを入れます。
  - ショートカットを作成しない場合、チェックをはずしてください。

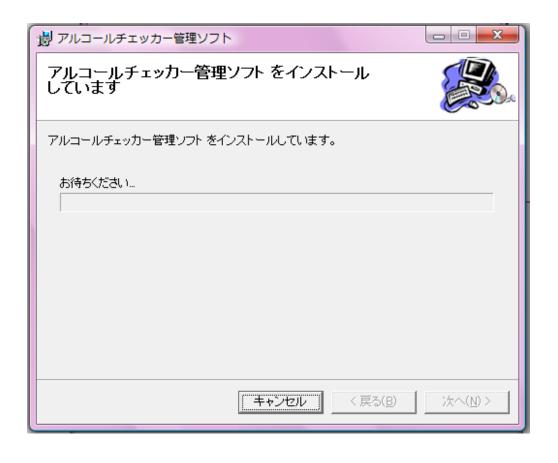


⑦「次へ」を選択します。

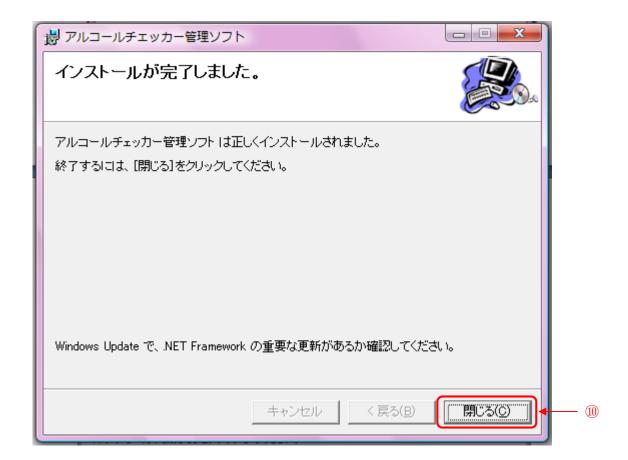
⑧ インストールの確認を表示します。内容を確認後、「次へ」を選択してください。



⑨ 本ソフトを PC ヘインストールしています。「キャンセル」を選択すると、インストールを中止します。



① インストールの完了を表示します。内容を確認後、「閉じる」を選択してください。 Windows Update で、重要な更新があるか確認してください。



# 3. アルコールチェッカー管理ソフトのアンインストール

- 1. Windows 指定のコントロールパネルを開きます。
- 2. 「プログラムの追加と削除」を選択します。
- 3. 現在インストールされているプログラムの一覧から「アルコールチェッカー管理ソフト」を選択し、削除を選択します。
- 4. 「コンピュータからアルコールチェッカー管理ソフトを削除しますか」とメッセージが表示されますので、「はい」 を選択します。
- 5. アルコールチェッカー管理がアンインストールされます。
- 6. 現在インストールされているプログラムの一覧から「アルコールチェッカー管理ソフト」が存在しないことを確認してください。

# 4. アルコールチェッカー管理ソフトの操作方法

ソフトのインストールが完了したら「スタートメニュー」→「すべてのプログラム」→「FT-001」または、デスクトップの「FT-001 ショートカット」を実行してください。

\_\_\_\_\_

#### 4.1. ソフトの起動

1. ソフトを実行すると、以下のパスワード入力画面が起動しますので、ユーザーIDとパスワードを入力します。



画面の説明		
No	名 称	内 容
1	ユーザーID	ユーザーID を入力するエリア
2	パスワード	パスワードを入力するエリア
3	ОК	ユーザーID とパスワードの認証を行います
4	終了	本ソフトを終了します

※ 出荷時のユーザーIDとパスワードは、以下の通りです。

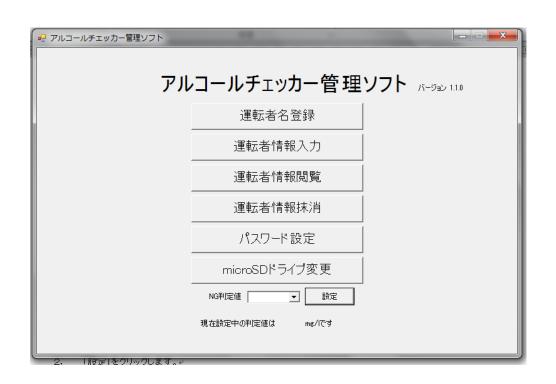
→ ユーザーID: admin> パスワード: 012345

2. ユーザーID とパスワードを入力し、「OK」をクリックします。 「終了」を選択するとキャンセルして、ソフトを終了します。



3. 認証が成功した場合は、「アルコールチェッカー管理ソフト」画面を表示します。(以降、この画面を「初期画面」と表現します)

認証が失敗した場合は、エラーメッセージが表示します。



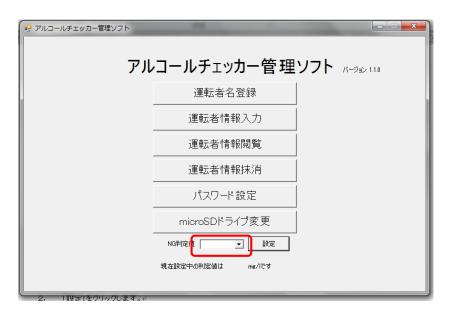
画面0	画面の説明		
No	名 称	内。容	
1	運転者名登録	本ソフトと microSD に運転者を登録します。	
2	運転者情報入力	本ソフトへ microSD の測定結果を登録します。	
3	運転者情報閲覧	本ソフトに登録されている測定結果を項目毎に閲覧します。	
4	運転者情報抹消	本ソフト内の運転者情報を抹消します。	
5	パスワード設定	起動時に入力するユーザーIDとパスワードを変更、設定します。	
6	microSD	microSD に割り当てられているドライブ名を変更、設定します。	
	ドライブ変更		
7	NG 判定値	測定結果を NG 判定とする値を変更、設定します。	
	設定	設定された内容は「現在設定中の判定値 mg/l です」に表示し	
		ます。	

### 4.2. NG 判定値の設定

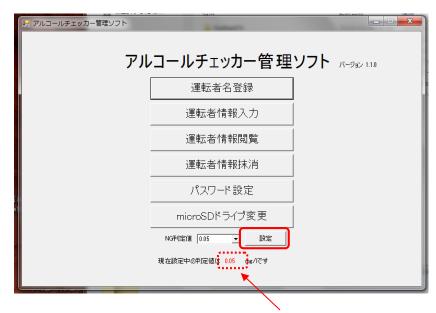
「運転者情報閲覧」操作時に測定結果の NG 判定を行うために、判定値を事前設定しておきます。

\_\_\_\_\_

1. NG 判定値のリストボックスから対象の NG 判定値を選択します。



2. 「設定」をクリックします。



現在の NG 判定値を赤字で表示します。

- 3. メッセージ内容を確認後、「OK」をクリックすると、NG 判定値の登録が完了します。 登録が完了すると、現在の NG 判定値が表示されます。
  - ※NG 判定値の設定変更は、初期画面でしかできません。

### 4.3. 運転者名登録

新品の microSD それぞれに「新規登録」として運転者名の登録を行います。

もし運転者 1 名に対し、複数枚の microSD を作成する場合は、一旦「新規登録」を行った後に、「カードの複製」作業を行います。

注1; 1 枚の microSD には 1 名しか運転者名登録ができません。(複数名で 1 枚の microSD の兼用はできません)

注2; 運転者名が未登録の microSD をアルコールチェッカーに挿入すると、「Er1」が表示され、測定できません。

\_\_\_\_\_

### 4.3.1 新規登録

1. 初期画面の「運転者名登録」を選択すると、下の画面を表示します。新規登録をクリックします。



画面の説明			
No	名 称	内 容	
1	新規登録	新しく運転者の登録を行います。	
	(続けて新規登録)		
2	カードの複製	すでに登録された運転者用に追加の microSD を作成します。	
	(続けてカードの複製)		
3	初期画面に戻る	本画面を終了します。	
		※初期画面「アルコールチェッカー管理ソフト」に戻ります。	

- 2. microSD を挿入します。
- 3. 運転者名を入力します。(半角全角を問わず、1 文字から 10 文字) ※ 途中で終了する場合は「終了」を選択してください。
- 4. 「完了」をクリックします。



- ※ microSD が挿入されているドライブ指定が実施されていない場合、「microSDドライブ選択」 画面を表示しますので、設定してください。
- 5. 運転者名の登録が成功しましたら、「登録完了しました」が表示されます。
- 6. メッセージ内容を確認後、「OK」をクリックし、microSD を取り出します。
- 7. 作業は終了です。(自動的に「運転者登録」画面に戻ります)
  - ※ 一度運転者を登録すると、運転者登録画面の「新規登録」が「続けて新規登録」になります。
  - ※ 運転者名の登録完了後に続けて運転者登録またはカードの複製を行う場合は必ず microSD を 交換後、「OK」をクリックしてください。交換せずに「OK」をクリックすると、「このカードは運転者登録されています。運転者抹消処理を行ってください」というエラーメッセージを表示します。
  - ※ microSD の運転者登録が完了すると、本ソフトのデータ管理に使用する『ID コード(5 桁の通し番号)』が、自動的に各 microSD に付与されます。付与された ID コードを確認する場合は、アルコールチェッカーに microSD を挿入し、アルコールチェッカーを起動させると、製品の表示画面の右隅に表示しますので、確認してください。(詳細は本体取扱説明書を参照)
  - ※ 運転者登録が完了した microSD 内の保存されたデータの内容やファイル名を変更すると、本ソフトが正常に動作しませんので、絶対に何も変更しないでください。

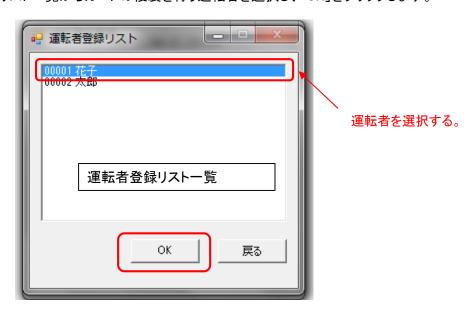
### 4.3.2 カードの複製

運転者名登録が完了した運転者が、別の microSD を作成する場合は、以下の作業を行って下さい。

1. 運転者名登録画面の「カードの複製」をクリックします。



- 2. PC に microSD を挿入します。
- 3. 運転者登録リストー覧からカードの複製を行う運転者を選択し、「OK」をクリックします。



- ※ 途中で終了する場合は「戻る」をクリックしてください。
- ※ microSD のドライブ指定がされていない場合、「microSDドライブ選択」画面を表示します。

- 4. カードの複製が成功したら、「登録完了しました」が表示されます。
- 5. メッセージ内容を確認後、「OK」をクリックし、microSD を取り出します。
- 6. 作業は終了です。(自動的に「運転者登録」画面に戻ります)
  - ※ 一度カードの複製が完了すると、運転者登録画面の「カードの複製」が「続けてカード の複製」になります。

## 4.4. 運転者情報入力

測定結果が保管された microSD から、データを PC ソフト内に取り込みます。 データの取込方法には、以下の 2 種類の方法があります。

方法 I: 測定に使用している microSD から直接データを読み込む。

方法 Ⅱ: PC 内の任意の場所にフォルダを作成し、その中に一旦測定データを保管し、 そこからデータを読み込む。

.....

注1: microSD 内の保存される測定データは、以下のルールで保存されています。

- ①1 日 1 ファイルで保存します。
- ②同日に複数回測定すると、ファイル内のデータが追加され、上書き保存します。
- ③測定ファイル名は「西暦下二桁+測定月二桁+測定日二桁.txt」で構成されています。 例)2010年9月21日の測定データのファイル名は以下の通りです。 100921.txt

microSD 内のデータを消去する場合は、保存データのファイル名を確認してファイルを削除してください。

- 注 2: microSD内の保存できるファイル数には上限があります。保存データ数が増えてきたら、不要なファイルを削除してください。
  - \* 同日にチェッカで複数回測定する場合は、microSD 内に作成された「測定当日」のファイルは消去しないで、測定結果を上書きさせるように使用してください。

.....

注 3: 「運転者名登録」を行った microSD 内には個々に「IDCODE.txt」「XXXXXXXXXX.info」 の 2 種類のファイルが必ず存在します。このファイルを削除すると PC 内にデータが 登録できなくなりますので、絶対に削除しないでください。

注 4: 長期的に測定データを管理するために、microSD 内の保存データを定期的にバックアップ保存することを推奨致します。

### 方法 I. microSD から直接測定データを読み込む場合

- 1. PC に microSD を挿入します。
- 2. 初期画面の「運転者情報入力」を選択すると、下の画面を表示しますので、「データ取込」をクリックします。

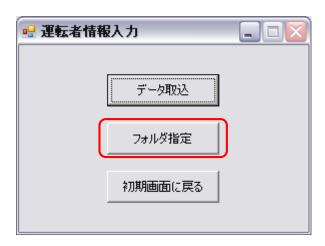


画面の説明		
No	名 称	内 容
1	データ取込	microSD 内の測定結果を取得します。
2	フォルダ指定	指定のフォルダから測定結果を取得します。
3	初期画面に戻る	本画面を終了します。
		※初期画面「アルコールチェッカー管理プログラ
		ム」に戻ります。

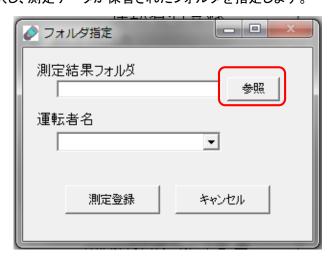
- 3. 「データ取込」を選択すると、microSD から測定結果データが PC 内へ登録(取込)が開始されます。 ※microSD のドライブ指定がされていない場合、「microSD ドライブ選択」画面を表示します。
  - ※取込データ数が多い場合は、時間がかかる場合があります。
- 4. 測定結果の登録が成功しましたら、「データ取込が完了しました」が表示されます。
- 5. メッセージ内容を確認後、「OK」をクリックし microSD を取り出します。
- 6. 作業は終了です。(自動的に「運転者情報入力」画面に戻ります。)

# 方法Ⅱ. 指定のフォルダから測定結果を登録する場合

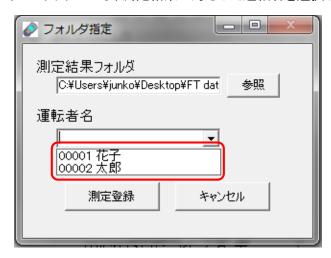
- 1. PC 内の任意の場所に「測定結果データの保管用フォルダ」を作成し、測定データをそのフォルダ 内に保管(コピー)します。
  - ※「測定結果データの保管用フォルダ」内には、測定データ以外の電子ファイルは 保存しないでください。
- 2. 初期画面の「運転者情報入力」を選択すると、下の画面を表示しますので、「フォルダ指定」をクリックします。



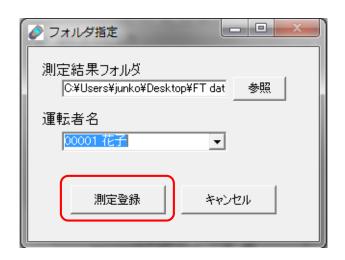
3. 「参照」を選択し、測定データが保管されたフォルダを指定します。



4. 「運転者名」のリストボックスから、測定結果に対応した運転者を選択します。



5. 「測定登録」をクリックすると、指定フォルダより測定データを PC へ登録されます。



- 6. メッセージ内容を確認後、「OK」をクリックします。
- 7. 作業は終了です。(自動的に「運転者情報入力」画面に戻ります)

# 4.5. 運転者情報閲覧

PC 内に登録された測定データの閲覧方法には、以下の3種類の方法があります。

方法 I: 登録されたデータから指定した「測定日時」の範囲内の測定結果を閲覧します。

方法 Ⅱ: 登録されたデータから指定した「運転者」の測定結果を閲覧します。

方法Ⅲ: 登録されているデータから指定した測定日時の範囲内で「NG 判定値」の測定結果のみ

を抽出し閲覧します。

閲覧方法の切替は、画面上の「測定日別」「運転者別」「NG 判定者」を選択してください。

# 方法 I. 「測定日時」を指定して閲覧する場合

1. 初期画面の「運転者情報閲覧」を選択すると、下の画面を表示します。



- 2. 以下のいずれかの方法で、抽出条件の選択を行います。
  - ① 日付指定:抽出を行いたい開始日及び、終了日を選択します。
  - ② 全件検索:開始日及び終了日は変更せず、『全件検索』にチェックを入れます。

3. 「検索開始」をクリックすると、測定結果が抽出されます。

#### 【測定結果表示例】



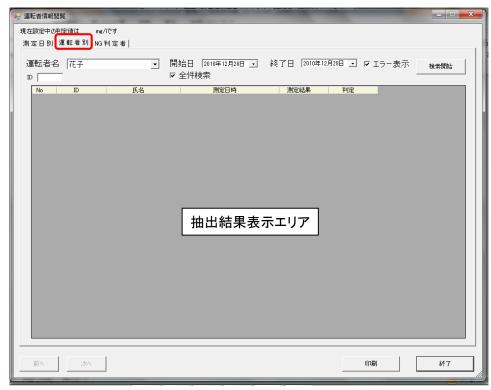
- 4. 抽出した結果が「抽出結果表示エリア」内に表示されます。 ※検索結果が 200 件を超える場合の対応は「前へ」「次へ」を選択し、閲覧します。
- 5. 現在表示されている抽出結果から、測定結果が「Err」であるものを削除したい場合は『エラー表示』のチェックを解除し、「検索開始」をクリックします。
- 6. 現在表示されている抽出結果表示エリアの内容を印刷する場合、印刷したい測定結果が表示された状態で「印刷」をクリックします。
- 7. 「終了」をクリックし、初期画面に戻ります。

# 方法Ⅱ.「運転者」を指定して閲覧する場合

1. 初期画面の「運転者情報閲覧」を選択すると、下の画面を表示します。



2. 「運転者別」を選択すると、下の画面を表示します。



3. 以下のいずれかの方法で、抽出条件の選択を行います。

①運転者名リスト: リストから抽出対象の運転者名を選択します。

② ID : ID(5 桁)を直接入力して選択します。

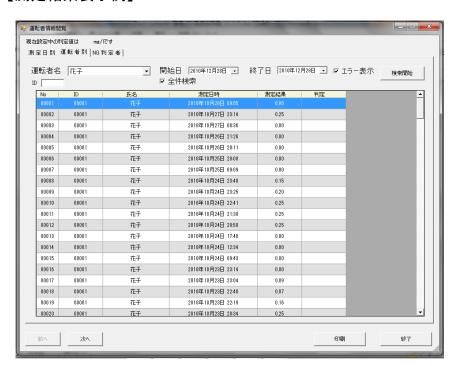
③ 日付指定 : 抽出を行いたい開始日及び、終了日を選択します。

④ 全件検索 : 開始日及び終了日は変更せず、『全件検索』にチェックを入れます。た

だし、運転者名または ID を必ず指定します。

4. 「検索開始」をクリックすると、測定結果が抽出されます。

#### 【測定結果表示例】



5. 抽出した結果が「抽出結果表示エリア」に表示します。

※検索結果が200件を超える場合の対応は「前へ」「次へ」を選択し、閲覧します。

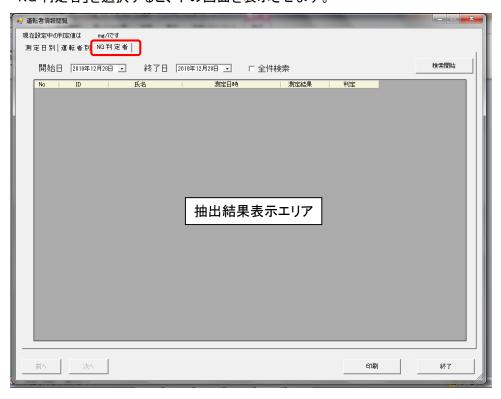
- 6. 現在表示されている抽出結果から、測定結果が「Err」であるものを削除したい場合は『エラー表示』 のチェックを解除し、「検索開始」をクリックします。
- 7. 現在表示されている抽出結果表示エリアの内容を印刷する場合、印刷したい測定結果が表示された状態で「印刷」をクリックします。
- 8. 「終了」をクリックし、初期画面に戻ります。

# 方法Ⅲ.「NG 判定者」を抽出して閲覧する場合

1. 初期画面の「運転者情報閲覧」を選択すると、下の画面を表示します。

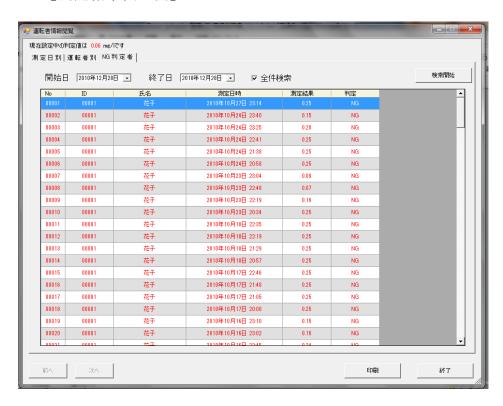


2. 「NG 判定者」を選択すると、下の画面を表示させます。



- 3. 以下のいずれかの方法で、抽出条件の選択を行います。
  - ① 日付指定:抽出を行いたい開始日及び、終了日を選択します。
  - ② 全件検索:開始日及び終了日は変更せず、『全件検索』にチェックを入れます。
- 4. 「検索開始」をクリックすると、測定結果が抽出されます。

# 【測定結果表示例】



- 5. 抽出した結果が「抽出結果表示エリア」に表示します。 ※検索結果が 200 件を超える場合の対応は「前へ」「次へ」を選択し、閲覧します。
- 6. 現在表示されている抽出結果表示エリアの内容を印刷する場合、印刷したい測定結果が表示された状態で「印刷」をクリックします。
- 7. 「終了」をクリックし、初期画面に戻ります。

#### 4.6. 運転者情報抹消

PC に登録された運転者名・測定データと microSD 内のデータを抹消する場合は、以下の手順で行います。

1. 初期画面の「運転者情報抹消」を選択すると、下の画面を表示します。



画面の説明		
No	名 称	内容
1	抹消	運転者情報を抹消します。
2	戻る	本画面を終了します。
		※初期画面「アルコールチェッカー用データ
		管理プログラム」に戻ります。

- 2. 運転者登録リストから、抹消する運転者を選択します。
- 3. データを消去する運転者の microSD を挿入する。
- 4. 「抹消」をクリックします。
- 5. メッセージ内容を確認後、「OK」をクリックすると、PC ソフトとmicroSD内の運転者名および測定データが抹消します。
  - ※「キャンセル」を選択された場合、運転者の抹消を中止します。
  - ※ データ消去する microSD が挿入されていないと、エラーメッセージが表示されます。
  - ※ 運転者の抹消が完了しましたら、「抹消」が「続けて抹消登録」になります。
- 6. 「戻る」を選択クリックすると、初期画面に戻ります。

#### 4.7. パスワード設定

ソフト起動時に入力するユーザーID とパスワードを変更することができます。

\_\_\_\_\_

初期画面の「パスワード設定」を選択すると、下の画面を表示します。

🖳 ユーザーD・パスワード画面
現在のユーザーID
新しいユーザーID
現在のパスワード
新しいパスワード
確認用パスワード
OK 戻る

# ①「ユーザーID」と「パスワード」を変更する場合

- 1. 『現在のユーザーID』『新しいユーザーID(5~20 文字)』『現在のパスワード』『新しいパスワード(5~20 文字)』『確認用パスワード(5~20 文字)』を入力します。
- 2. 「OK」をクリックします。
- 3. メッセージ内容を確認後、「OK」をクリックすると、初期画面に戻ります。

### ②「ユーザーID」のみを変更する場合

- 1. 『現在のユーザーID』『新しいユーザーID(5~20文字)』『現在のパスワード』を入力します。
- 2. 「OK」をクリックします。
- 3. メッセージ内容を確認後、「OK」をクリックすると、初期画面に戻ります。

# ③ 「パスワード」のみを変更する場合

- 1. 『現在のユーザーID』『現在のパスワード』『新しいパスワード(5~20 文字)』『確認用パスワード(5~20 文字)』を入力します。
- 2. 「OK」をクリックします。
- 3. メッセージ内容を確認後、「OK」をクリックすると、初期画面に戻ります。

#### ※ 出荷時のユーザーID とパスワードは、以下の通りです。

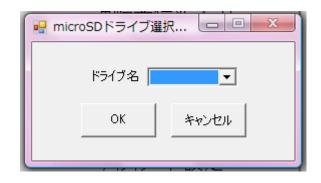
- > ユーザーID:admin
- > パスワード:012345

# 4.8. microSDドライブ選択

運転者名登録または運転者情報入力(データの取込)を行う microSD のドライブの設定を行います。

\_\_\_\_\_

1. 初期画面の「microSDドライブ変更」を選択すると、下の画面を表示します。



- 2. ドライブ名のリストボックスから microSD が挿入されているドライブ名を選択します。
- 3. 「OK」をクリックします。
- 4. メッセージ内容を確認後、「OK」をクリックすると、初期画面に戻ります。